

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	原村ペンション地区活性化事業			
事業主体 (連絡先)	Haramura ASJ			
事業区分	6ア 特色ある観光地づくり			
事業タイプ	ソフト			
総事業費	588,680	円 (うち支援金 :	446,000	円)

事業内容

原村ペンション地区においてイベントを2回行った。

- ・地区全体の周遊イベント

高齢の方が多いペンションオーナーに、自身の敷地内で何らかの出店をお願いしてお客様をもてなしてもらった。

- ・手づくり体験販売会

冬場の閑散期に来村数を増やすため、地元の手づくり品の販売や体験会を行った。

(活動写真)



【手づくり体験販売会】

事業効果

- ① 地域の活性化につながったかどうかということと問われると、開催規模が小さい為に疑問な部分もある。しかし、何よりも高齢のペンションオーナーなどが「楽しかった」と言ってくれ、「開催することに意義がある」という声を頂いたことを嬉しく思う。
- ② イベントには合わせて延べ200人の来場者があった。
- ③ イベントでは商品や体験で消費活動を促しており、地元の小規模な事業者の利益が増加し、経済の活性化が期待できる。

【目標・ねらい】

- ① 地域力を高め住民を元気にする
- ② 来村者の増加
- ③ 地域経済の活性化

※自己評価 【 A 】

【理由】

小さな活動であるが少しでも継続し、多少なりとも動きを持つことが地域や個人の活性化につながると実感した。

今後の取り組み

地区の周遊イベントにおいては出店者へのアンケートで、80%が継続を期待している。

どちらのイベントも、より多くの方が来場し、出店者とともにより楽しんで帰られ満足度を高めていけるようさらに検討し取り組んでいきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある